

2023年12月20日（水）スタート！！

全日ラビー

住まいの保険Ⅱのご案内



この資料は、代理店の皆様向けの
「商品研修用」となります。

保険募集には使用できませんので
ご留意のほどお願いいたします。

全日ラビー
住まいの保険

に



全日ラビー
住まいの保険Ⅱ

が加わります！！

<2023年12月20日以降の商品構成>

1. 「住まいの保険（賃貸住宅入居者総合保険）」に「住まいの保険Ⅱ（賃貸住宅入居者総合保険Ⅱ）」が加わります。

※更新の際、“プラン変更新規”として「住まいの保険Ⅱ」に加入しなおすことが可能です。

2. 「テナント総合保険」は従来通り、変更ありません。



全日ラビー

< 住まいの保険Ⅱ の特徴 >

ドーンと
ワイドに♪



☆補償内容がワイドになります！

水災の補償を追加！（床上浸水もしくは住宅半損以上の場合）

＜家財保険金額の10%までお支払い＞

入居者死亡時修理費用と遺品整理費用の限度額を拡大！

（それぞれ50万円ずつ合計100万円のワイド補償に）

↑「全日ラビー住まいの保険」では修理費用と遺品整理費用との合計で50万円

水道管凍結破損事故への対応を強化！

- ・補償限度額を30万円に拡大
- ・自己負担額(1万円)を撤廃
- ・解凍に要する費用も補償

←「全日ラビー住まいの保険」では10万円

洗面台破損事故の限度額を大幅拡大！

- ・「全日ラビー住まいの保険」では5万円限度となっていた洗面台の破損が100万円限度のワイド補償に）
- ・自己負担額(1万円)を撤廃

全日ラビー
＜ 住まいの保険Ⅱ の特徴 ＞

グ〜ンと
ワイドに♪



☆規定の運用もワイドになります！

必須条件

被保険者の範囲を拡大！（賃貸借契約書上の同居人もOKに）

- ・婚約者／パートナーとの同居の際も1契約で補償
- ・友人との共同賃借でも同居親族まで1契約で補償

ベランダ／バルコニーに置かれた家財も！！

「全日ラビー住まいの保険」では補償対象外となっている“ベランダ／バルコニーに置かれた家財”も、室内の家財と同時に罹災した場合は一体で補償

全日ラビー
＜ **住まいの保険Ⅱ** の特徴 ＞

良いところは
そのまま♪



☆先行発売済の「便利な特約」も、引続きセットされます！

入居者死亡時貸主特約（相続人不詳→大家さんからの請求が可能に）

転居に関する特約（一定期間、転居前後の両物件での事故を補償）

保険料コンビニ払い特約（更新保険料のコンビニ払いが可能に）

保険料クレカ払い特約（更新保険料のクレカ払いも可能に）

保証業者等扱特約（ジェイリース「全日ラビー保証」に少短保険を連携）

全日ラビー ＜ 住まいの保険Ⅱ の特徴 ＞

これは
かかせない！



☆ご好評の「コチラ」も、引続きご利用いただけます！

24時間安心駆けつけサービス

「全日ラビー住まいの保険Ⅱ」「全日ラビー住まいの保険」
「全日ラビーテナント総合保険」
ご契約者(被保険者)様専用サービス

**24時間安心駆けつけ
サービスのご案内**



水まわりのトラブル



● 借戸室・施設内の浴室、トイレ、キッチン、洗面所、洗濯機の水道蛇口等の水漏れや排水口の詰まり

玄関カギのトラブル



● 借戸室・施設の玄関の鍵開け(紛失、鍵が抜けない等)

窓ガラスのトラブル



● 借戸室・施設の外部(室外)に面している窓ガラスの破損

全日ラビー

< 住まいの保険Ⅱ の特徴 >

「家財」の金額
で選択だね!



☆保険料プラン別 保険金額一覧表は以下の通りです。

「全日ラビー住まいの保険Ⅱ」(賃貸住宅入居者総合保険Ⅱ) 保険料プラン別 保険金額一覧表

◆保険料プラン一覧表(保険期間2年) 保険料プランの決め方について

- 家財補償の保険金額はお持ちの家財に合わせてお選びください。
- 家財補償の保険金のお支払額は再調達価額が限度となります。

保険料プラン(一括払い)		18,000円 プラン	20,000円 プラン	23,000円 プラン	25,000円 プラン	28,000円 プラン	30,000円 プラン	33,000円 プラン
保 険 金 額	家 財 補 償	230万円	330万円	490万円	590万円	750万円	850万円	1,000万円
	借家人賠償責任補償*	1,000万円	1,000万円	1,000万円	1,000万円	1,000万円	1,000万円	1,000万円
	個人賠償責任補償*							

- 店舗・事務所併用住宅はお引き受けできません。
 - 保険料の払込みは一括払いのみとなります。
 - 家財の再調達価額を超えて保険金額を設定しても、事故時の家財の再調達価額を超えて保険金が支払われることはありません。
また、家財の再調達価額を下回って保険金額を設定したときには、損害に対し十分な補償が受けられない場合があります。
 - 再調達価額:損害が生じた場所および時における保険の対象と同一の質、用途、規模、型、能力のものを再取得するのに必要な額をいいます。
 - 費用補償の保険金額は、弊社パンフレット・約款に記載された「お支払する保険金の額」を限度額とします。
 - 同一の保険期間内に発生した事故に対して支払う保険金の通算支払限度額は、家財補償保険金および費用保険金を合計して1,000万円となります。
- ※賠償責任補償には、借家人賠償責任保険金と個人賠償責任保険金を合計して次の2つの支払限度があります。
- ◆1事故の支払限度額:1,000万円
 - ◆保険期間内の通算支払限度額:1,000万円

全日ラビー住まいの保険Ⅱ 全日ラビー住まいの保険

※あらためてご留意いただきたい事項 (共通)

- 賃貸物件が「専用住宅」であることをご確認ください。
 - ※店舗・事務所は本商品では取扱いできません。
 - ※住宅兼事務所等の併用住宅もお引き受けできません。
- この商品は地震・噴火・津波・放射能汚染等による損害は補償しません。また、保険料控除の対象でもありません。
- 被保険者退去の際は必ず「保険の解約」をご案内ください。
 - ⇒ 簡便な「ご契約者様専用サイト (マイページ)」での解約手続きにご誘導願います。
- 保険事故が発生した際は「フリーダイヤル 0120-315-755」へ速やかに連絡をいただくよう、ご徹底ください。
 - ⇒ 事故報告は「ご契約者様専用サイト (マイページ)」からも可能です。